



シリーズ・親オヤ！？



友達関係を考える

発達に偏りのあるお子さんの中には、お友達と仲良くしたいのにうまくいかないと悩んでいるお子さんがいます。その背景には

- 自分の話したい事だけを一方的に話してしまう
- 自分の気持ちや考えをうまく表現できない
- 自分の気持ちや他人の気持ちに気づきにくい…

など、発達に偏りのある子ならではの難しさがあるようです。

どうすれば、本人が望むような友人関係に近づけるでしょうか？

今回は長年多くの親子を支援してきた講師の川上さんに、発達に偏りのあるお子さんがどのような友達関係を作っていたのか、いくつかの例をお話しいただきます。その後、参加者の皆さんと、ご質問や困っていることをシェアしながら、その子がどこで躓いているかを理解し、どのようなサポートができるのかを考えてみたいと思います。

日時:10月17日(月) 10時~12時

場所:麻生区役所 保健ホール (麻生区役所 2F)

講師:川上 晶生氏 特定非営利活動法人「さしす」 代表理事

1997年にボランティアサークル「さしす」を立ち上げ、障がい児の保護者からの相談を契機に学習支援・自立支援、保護者・本人に対する相談支援を行う。

2013年からは、特定非営利活動法人「さしす」として継続している。



対象:発達が気になるお子さんの保護者、支援者

参加費:無料

定員:10名程度 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込方法:LINEでお友達登録後、メッセージにて下記の内容を送信してください。

- ① お名前
- ②住所
- ③電話番号
- ④お子さまの学年、性別
- ⑤このチラシの入手先
- ⑥気になっていること、困っていること、聞いてみたいことなど具体的にお書きください

※LINEでの申し込みが難しい方はお電話ください。

LINE お友達登録
をお願いします。

今後の予定

11/7 発達障がいいかも?と思ったら

12/6 子どもが抱える困難さへの理解と対応

はくさん児童家庭支援センター ☎712-4073 (平日 9:00~18:00)



協力: 麻生区役所 地域みまもり支援センター 地域支援課